

## 毎日のEV充電を快適に

### プランの特徴

- EVへの充電がEV充電用コンセントに比べて短時間でできます。
- 充電ケーブルが一体化されているため、積み下ろしが不要です。
- 太陽光発電により電気代を大きく削減することができます。

### 設備構成



電気代削減 ★★★★★

環境貢献 ★★★★★

レジリエンス性 ★

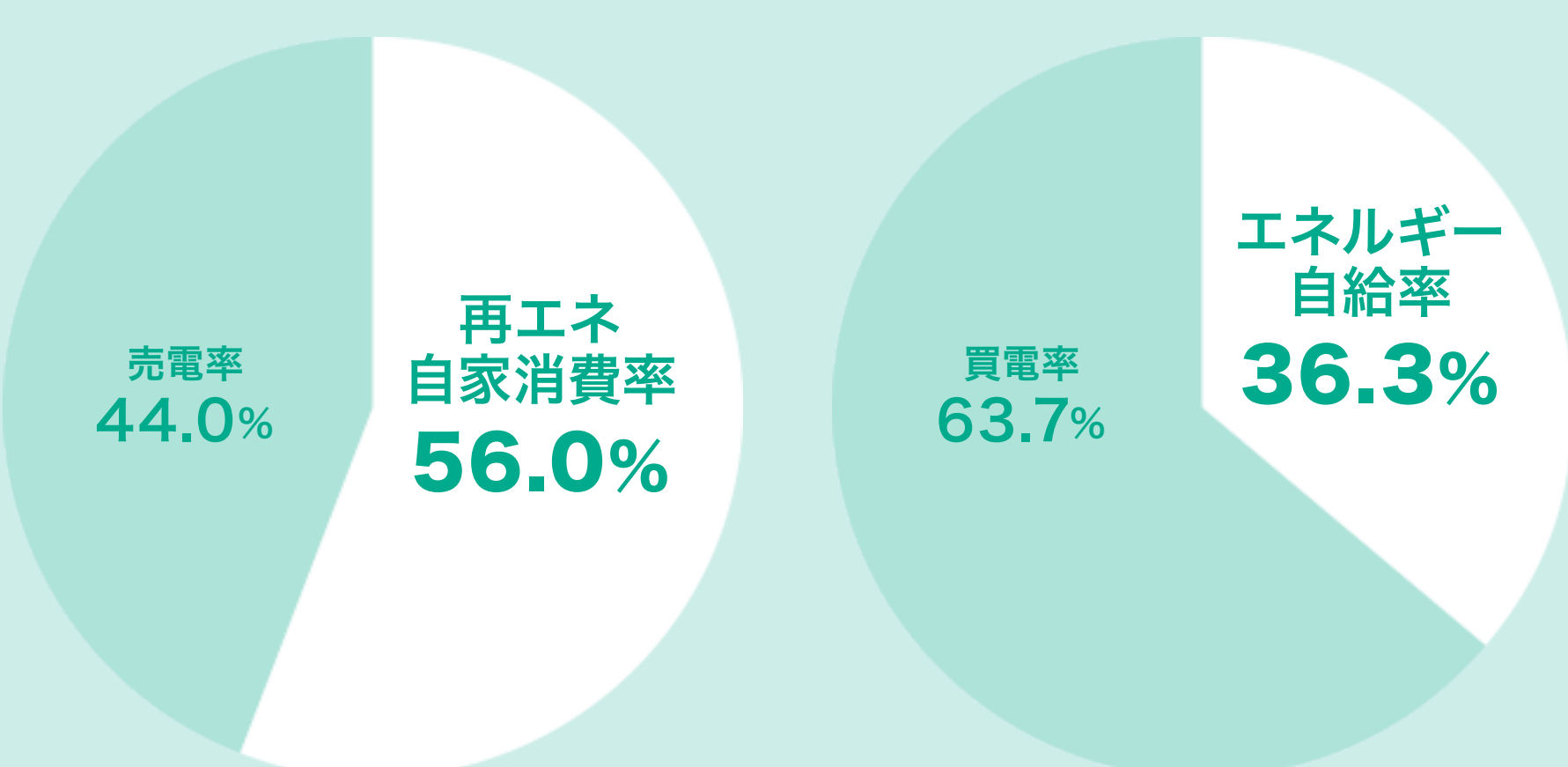
#### できること(※○がついている機能のみ)

1.EVへの充電	🔌🌿	○ (ELSEEV付属ケーブル)	5.太陽光の電気を蓄電池へ充電	🔌🌿🏠	
2.電気使用量確認	🔌🌿	○ (お知らせ&コントロール)	6.停電時の電気使用	🏠	※2
3.充電スケジュール設定	🔌🌿	○	7.EVの電気を自宅で使用	🔌🌿🏠	
4.太陽光の電気をEVへ充電	🔌🌿	○			

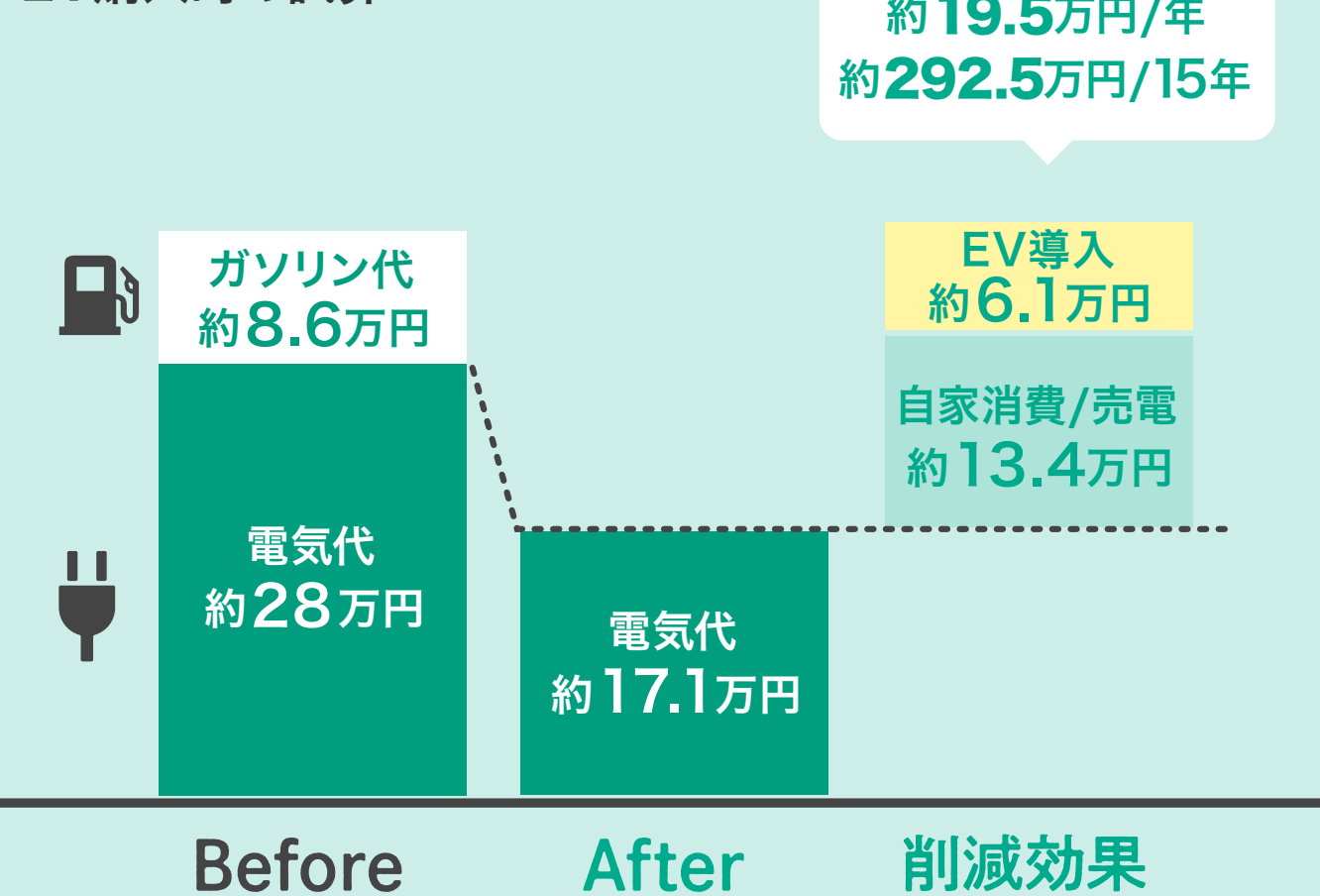
#### 再エネ自家消費率

#### エネルギー自給率

#### ガソリン代/電気代(年間)



#### EV購入時の試算



#### 【試算条件】

- ※ 太陽光搭載容量5kW、蓄電池容量3.5kWh、EV搭載蓄電池容量：40kWh、エコキュートあり として算出
- ※ 電気使用量：8,047kWh(オール電化住宅) ※ 発電量：5,250kWh ※ EV走行距離：5,200km(通勤利用を想定)
- ※ 電気料金：東京電力スマートライフ(2022年10月の再エネ賦課金/燃料調整費を加算) ※ ガソリン代：164.7円/L(2022年10月の全国平均)
- ※1 ELSEEV hekia SはEV/PHEV充電設備に関する国際規格(CPLT=IEC61851-1、かつ、充電コネクタ=IEC62196-2 Type1)に準拠しています。また6kW充電は、電気自動車も対応している必要があります。
- ※2 太陽光発電が十分にある場合、停電用コンセントから最大2,000Wの電気を使用することができます。太陽光発電が少ない場合や、発電量を越える機器をつないだ場合は出力を停止します。

### 商品説明と特徴

#### プラットフォーム



#### HEMSコントローラ (AiSEG2)

HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)のコントローラ。エネルギーの有効活用のための自動制御、またIoT住宅設備機器のコントロールができます。



#### 住宅分電盤(スマートコスモ) ※ 過電流検知用CT

全回路のエネルギーが計測可能な分電盤。エネルギーマネジメントのセンサ機能を担います。

#### EV関連



#### EV・PHEV充電設備(ELSEEV hekia S)

EVと接続し、EVへ充電する。  
充電電力は3kWと6kWの2種類。

#### 太陽光関連



#### 太陽電池モジュール

太陽電池を複数枚、直並列接続して必要な電圧と電流を得られるようにしたものの。



#### パワーステーション

太陽光でつくった電気を変換し、家庭内、蓄電池、EVへ分配する機器。

### EV充電器とV2Hの違い

#### EV充電器

EVへ充電可能



#### V2H

再エネを充電・宅内へ放電可能

